



セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆様へ

マーケットはトランプ米国大統領による米国発貿易戦争への懸念に翻弄されて、日々方向感を見出せず上下を繰り返す展開が続いています。ブエノスアイレスで開催されたG20でも、米国の輸入制限と懲罰関税政策に各国からの批判が噴出しましたが、秋の米中間選挙までは貿易摩擦を材料として基本的には一喜一憂相場が続くそうです。

とは言え米国の保護主義への傾斜は、決して総体的には自国経済にプラスとはなり得ません。21世紀に入り定着したグローバリゼーションは、多国間自由貿易を前提として世界経済全体を拡大成長させる相互補完構造にあり、その中でたとえば米国製造業を保護しようとしても、その製造過程は数多くの部品や資本財・中間財・製造機械といった輸入製品に依拠していて、それらが報復関税を受けることでブーメラン現象として自国の産業活動は打撃を被るわけで、中国のみならず日欧先進国も巻き込んだ関税合戦となれば、世界全体で経済的痛手を与え合い、米国経済も同様のしっぺ返しを食らうことになります。

威勢よく喧しいトランプ発言は、あくまで選挙対策のパフォーマンスだとすれば、中間選挙を経てこうした駆け引きは自然に鎮静化して行くはずで、まさに日々のマーケットを揺さぶるノイズとして、長期投資家は俯瞰していれば良く、一方でトランプ減税効果は米企業業績を再び大きく押し上げ、米国経済は成長を加速しています。その影響も受けて欧州企業や日本企業も増益基調となっており、先進国経済を中心に世界経済全体は順調に拡大基調を保っています。こうしたファンダメンタルズに立脚した長期投資には、良好な環境が続いていて、貿易摩擦を背景にした足元のマーケットとのコントラストをしっかりと認識しておくべきでありましょう。

「セゾン号」は引き続き、世界経済の実体成長軌道をしっかりグリップして、泰然と長期運行を続けています。

代表取締役社長 中野 晴啓

ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド SAISON Vanguard Global Balanced Fund

7月の市場動向

株式：【貿易摩擦の深刻化への懸念が和らいだことを受けて、先行きに対する楽観的な見方が拡がり上昇】

米国と中国や欧州などとの貿易を巡る対立が深刻化せず、保護貿易の動きの強まりにより経済成長が停滞することに対する警戒が和らいだほか、米国を中心に景気の堅調さが確認されたことを受けて、先行きに対する楽観的な見方が拡がり、上昇しました。

債券：【世界的な景気減速への警戒が和らぐなかで、米国で政策金利の引き上げ観測が高まり下落】

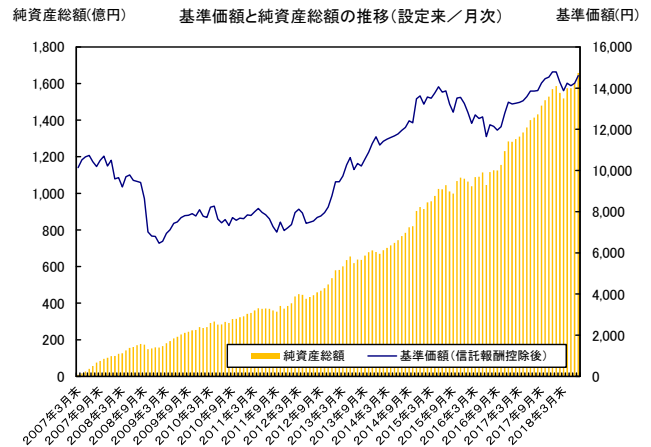
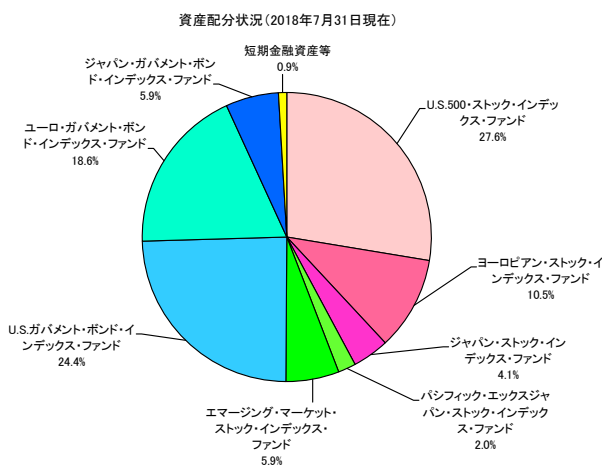
途中まで方向感のない展開となったものの、終盤に貿易摩擦の深刻化による世界的な景気減速への警戒が和らぐなかで、米国で物価上昇観測が高まるとともに政策金利の引き上げ観測が高まって米国債が下落し、ユーロ圏や日本の国債も軟調に推移しました。

為替：【金融緩和の縮小観測を背景にドルやユーロは堅調な展開。円は金融緩和の長期化観測が拡がって下落】

ドルは米国で政策金利の引き上げ観測が高まって堅調な展開となり、ユーロも政策金利の引き上げが意識されて堅調な展開となりました。円は月末に日本銀行が金融緩和策を長期間維持する方針を示したことを受けて下落し、対ドル、対ユーロで円安となりました。

基準価額と純資産総額及び騰落率（2018年7月31日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
14,603円	1657.4億円	+46.03%	+2.53%	-1.26%	+5.35%



7月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランなどのご購入により、皆様からお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って、株式ファンドおよび債券ファンドへの投資を行いました。

ファンドマネジャーからの一言

今月は、米国と日本の債券に投資するファンドが下落したものの、株式に投資するファンドが全て上昇し、投資先ファンドが基準価額の上昇要因となりました。為替は、対ドル、対ユーロで円安となり、基準価額の上昇要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆様の長期的な資産形成に資することができるよう努めて参ります。

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照下さい。

※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

運用部長 瀬下 哲雄

図1 7月度の投資先ファンド価格の変動による影響
※月末の投資比率に基づく概算値/投資先ファンド通貨建て

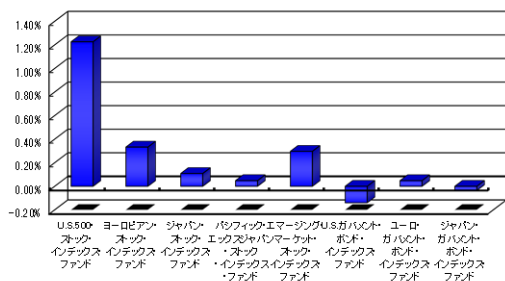
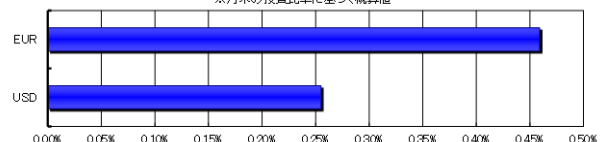


図2 7月度の為替変動による影響
※月末の投資比率に基づく概算値



当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆購入時に係る費用

購入時手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4968%（税抜0.46%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.68%±0.03%（税込/概算）となります。

その他の費用・手数料

当ファンド：

監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：

・投資対象国、市況の変化、あるいは制度の変更等を考慮し、バンガードが定めることにより、購入時及び解約時にファンド財産維持手数料がかかることがあります。

・ファンド財産維持手数料とは、当ファンドの信託財産から買付もしくは換金（解約）した際に、ファンド自身に、直接支払われる留保金であり、販売手数料や解約手数料とは異なります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することが出来ません。

※投資家の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

「Vanguard」（日本語での「バンガード」を含む）及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltd より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltd は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）